

平成 28 年 1 月 3 日
電源開発株式会社

橘湾火力発電所 2 号機の運転再開について

当社 橘湾火力発電所 2 号機（所在地：徳島県阿南市、定格出力：105 万 kW）は、定格出力運転中に、主蒸気管よりリークに伴うドレン（水滴）滴下が継続したことから、12 月 26 日（土）から発電を停止しておりました（同日お知らせ済）。

その後、主蒸気管及びその周辺の点検を実施した結果、タービン外部車室¹ 上部の温度計取付座溶接部からの蒸気リークを確認したことから、溶接部の補修及び類似箇所の点検を行い、1 月 2 日（土）午後 3 時に運転を再開いたしました。

当社は今後も設備の保守管理に万全を期すとともに、発電所の安定運転に努めてまいります。

1：車室：タービン翼を覆い、流入した蒸気を包み込む部屋。タービンを回転させるための蒸気が流れ込む内部車室と、内部車室から排気された蒸気を内包する外部車室がある。

以 上